



▲スタッフや他の利用者と談笑しながら絵を描く神山さん



やまなみ工房

アート活動を中心とした障がい福祉サービス事業所「やまなみ工房」には、現在10代から70代までの87人が通っています。利用者はここで、自分の好きな創作活動を自由に行い、1日を過ごします。



誰もが自分らしく暮らせるまち 甲賀



紙一面を人で埋め尽くす

2009年からやまなみ工房に所属する神山美智子さんの作品は、よく見ると、小さな人で埋め尽くされています。紙一面を埋め尽くす小さな人は、年々小さくなり、今では虫眼鏡を使わないと見えないほど。約1ミリの人がびっしりと描かれ、半年から1年かけて1枚の絵を完成させます。緻密な神山さんの作品は、県内外の展覧会で展示されるほか、飲み物1本につき10円が寄付される社会貢献自動販売機「夢の貯金箱」のデザインにも採用されています。



▲宇宙をイメージして描かれた作品。それぞれ表情やポーズの異なる人で埋め尽くされる。



▶神山さんの作品「二気圧配置」がラッピングされた自動販売機

用され、市役所などに設置されています。

国内外から評価される やまなみ工房の作品

神山さん以外にも、布をつまんでひたすらに縫っていく人、紙にストローで絵の具を吹きつける人など、それぞれが思い思いの創作活動をしています。

ここで創られた作品は、国内外の美術展への貸出、アーティストのコンサートや世界最高峰のファッションショー「パリ・コレクション」の衣装に採用されるなど、多方面から評価されています。

彼ら一人ひとりに 素晴らしい個性と 心優しい人間性が

利用者の皆さんには、一人ひとりに大好きなこと、何より素晴らしい個性と心優しい人間性があります。彼らの魅力は今、国内外において芸術分野で高い評価を受けています。

ただ彼らは「評価されたい」「売りたい」と思って創作活動をしているのではなく、自分らしく表現できる瞬間が幸せなんだと思います。制作しているときの彼らは喜びに満ち溢れた顔をしています。

私たちは、芸術の知識があるわけでもなく、指導などでできません。美しい言葉やうれしい言葉、優しい眼差しの中で、彼らがあるのままの姿で安心できる時間と空間作りに取り組んでいます。

やまなみ工房

個性あふれる作品が多数展示されるギャラリーなど

営業時間／平日(月～金) 第2土曜 10時～17時

場所／甲南町葛木872
TEL 06-033334 FAX 06-0911

甲賀市は、障がいのある人もない人も、誰もが住みなれた地域で、共に支えあい自分らしく暮らせるまちをめざしています。

障がいのある人が、住み慣れた地域で生き生きと暮らすためには、障がいの内容や特性についての正しい理解と、一人ひとりの気づかいが必要で。

今回は、市内で障がいがありながらも、さまざまな分野で能力や個性を発揮し、自分らしく活躍される人や、障がいのある人が必要としている手助けや配慮の例を紹介いたします。

12月3日から9日は「障害者週間」です。誰もが住みなれたこの甲賀市で、生き生きと暮らしていくために、一人ひとりに何ができるのか考えましょう。